

公益財団法人ニューテクノロジー振興財団

平成27年度事業報告

1. 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

(1) メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

1.1 マイクロマウス2015(第36回全日本マイクロマウス大会)の開催

「マイクロマウス2015実行委員会」(鈴木秀和実行委員長)を中心に計画・準備を行いながら、5月から翌年1月まで4度の実行委員会を開催したほか、各業務担当グループにおけるミーティングリストでの活発な議論を行い、当日の運営についても多くのボランティアグループの協力を得る体制も、かなり完成度を高めスムーズな運営を行う事が行われた。2年連続開催であることを生かし、その完成度をさらに高める事ができた。

今年度のマイクロマウス2015は、総登録数351台(昨年度:382台)となったほか、全競技種目において国内選手の多くが上位に入賞するなど、高い技術を活かしたロボットの活躍が多く見られた。また開催校の東京工芸大学の広報活動も功を奏し、期間中多くの家族連れや子ども達の来場が目についたのも今大会の特徴の一つと言える。

これまで海外から参加している参加者に対して、言葉の面で十分な対応ができていなかったため、通訳ボランティアの協力を得て改善を試みた。英語と中国語の通訳を依頼したことで、国内外双方の参加者から交流が深まったと好評を得た。

- ・会場：東京工芸大学 厚木キャンパス メインアリーナ
- ・日程：2015年11月20日(金)～22日(日)
- ・主催：公益財団法人ニューテクノロジー振興財団
- ・運営：マイクロマウス2015実行委員会(委員長：東京工芸大学 鈴木秀和)
- ・運営協力：マイクロマウス・サポーターズ、ほかマイクロマウス関係団体
- ・共催：東京工芸大学、公益財団法人つくば科学万博記念財団
- ・後援：経済産業省、文部科学省、厚木市、厚木商工会議所、厚木商工会議所 ATSUMO、
公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本機械学会、

一般社団法人日本ロボット学会

- ・特別協賛：株式会社アールティ、オリエンタルモーター株式会社、
バンダイナムコグループ
- ・協 賛：マイクロテック・ラボラトリー株式会社、株式会社イクシスリサーチ、
NKKスイッチズ株式会社、エフテック株式会社、スマッツ株式会社、
ライフロボティクス株式会社、株式会社三平商会、株式会社明輝
- ・賞品提供：株式会社秋月電子通商、オリエンタルモーター株式会社、
株式会社千石電商、テクノロジア株式会社、
マクソンジャパン株式会社、マイクロテック・ラボラトリー株式会社
- ・通訳協力：神奈川 SGG クラブ
- ・参加登録総数：351台（昨年度総数382台）

	参加登録台数	昨年参加台数
・ロボットレース競技	121台	123台
・マイクロマウス競技（フレッシュマンクラス）	97台	104台
・マイクロマウス競技（エキスパートクラス）	65台	72台
・マイクロマウス（ハーフサイズ）競技（フレッシュマンクラス）	32台	46台
・マイクロマウス（ハーフサイズ）競技（エキスパートクラス）	36台	37台

※参加者種別比率

	種別	人数	比率(%)
1	社会人	107	30
2	大学・大学院	167	48
3	専門学校/高校/中学等	77	22
	合 計	351	100

※昨年度初めて、表彰式前に技術交流会を開催したところ、参加者には大変好評であったため、今年度も開催した。競技終了後の1時間程に、上位入賞者を始め参加者が自由に自分のロボットを持ち寄り、技術的な情報交流を積極的に図

って貰う事を意図したが、海外選手を含む多くの参加者が最後まで熱心に質疑を行っていた。通訳を交えて言葉の壁を越えた交流を深めていた。

1.2 マイクロマウス地区大会等の開催と助成

昨年同様、下記の地区大会・学生大会を共催すると共に助成を行った。

- ・ 7月19日 金沢草の根大会 金沢工業高等専門学校
参加登録総数41台（シード2台）
- ・ 9月6日 中部初級者大会 名古屋工学院専門学校
参加登録総数36台（シード0台）
- ・ 9月23日 北陸信越地区大会 デンカビックスワンスタジアム（新潟市）
参加登録総数27台（シード2台）
- ・ 9月27日 関西地区大会 立命館大学
参加登録総数44台（シード2台）
- ・ 10月4日 東日本地区大会 東京工芸大学 中野キャンパス
参加登録総数122台（シード4台）
- ・ 10月11日 東北地区大会 長井市地場産業振興センター
参加登録総数44台（シード2台）
- ・ 10月24日 九州地区大会 熊本高等専門学校
参加登録総数19台（シード2台）
- ・ 10月25日 中部地区大会 名古屋工学院専門学校
参加登録総数63台（シード3台）
- ・ 11月1日 全日本学生大会 東京理科大学（葛飾キャンパス）
参加登録総数163台（シード3台）

1.3 つくばチャレンジ2015の開催協力

- ・ 日程：2015年11月8日（日）本走行
- ・ 主催：つくばチャレンジ実行委員会、つくば市、
- ・ 協力：当財団ほか関係団体
- ・ 参加：参加登録50チーム 56台中、51台が参加

- ・全区間自律走行（マイルストーン4）達成：3台
 宇都宮プロジェクト（アロマックス7）
 土浦プロジェクト（i-Cart Middle）
 群馬大学リバースチーム（MercuryMega(SICK-Laser Model)）
- ・中間1kmまで自律走行、探索対象発見（マイルストーン3）達成：1台
- ・中間1kmまで自律走行（マイルストーン2）達成：8台
- ・確認走行区間自律走行（マイルストーン1）達成：上記の他6台

(2) メカトロニクス技術・ロボット技術に関する広報事業

2.1 つくばチャレンジ2015シンポジウム

- ・日時：2016年1月5日（火）9時40分～17時
- ・会場：筑波大学 大学会館
 - ・実行委員長によるつくばチャレンジ2015の総括
 - ・企業・関係者による最新の技術内容紹介
- ・ポスターセッション：総合交流会館および大学会館講堂ロビー
 - ・つくばチャレンジ2015参加チームによる技術発表

2.2 その他の普及活動

一般財団法人日本視聴覚教育協会他と共催し、全国こども科学映像祭を実施。

表彰式・上映会：2015年12月12日（土） つくばエキスポセンター

文部科学大臣賞（最優秀作品賞）

- ・小学生部門
 - 山にかかる雲と天気の関係パートII 劔岳のレンズ雲
 - 氷見優佳、氷見栄成（父）
 - 滑川市立寺家小学校4年（富山県）
- ・中学生部門
 - 青ヶ島の見え方の研究～古来からの島の伝承の真相を探る～
 - 三原中学校 サイエンス部 青ヶ島の見え方班
 - 代表・浦木勇瑠（他2名）、川畑 喜照（部活顧問）
 - 八丈町立三原中学校3年（東京都）
- ・その他「優秀作品賞」4点、「佳作」4点、「特別賞」2点を授与した。

2.3 その他の広報事業

ホームページ上で財団アクティビティ情報の更新、マイクロマウス2015の結果ならびに地区大会結果の掲載ほか、メールマガジンの発行等の情報提供サービスを実施。

(3) 情報交流および国際交流事業

「International Conference on Intelligent Robots and Systems 2015」

(知能ロボットとシステムに関する国際会議2015：略称 IROS2015) への開催協力

- ・期 間：2015年9月28日（月）～10月3日（土）
- ・場 所：ハンブルグ（ドイツ）

以 上